

山県っ子は歯がきれい！



第59回(平成30年度)岐阜県学校歯科保健優良校表彰で、市内の6小学校が受賞し、12月19日、各校長、各養護教諭と学校歯科医が市長を表敬訪問しました。

市では平成16年度から保育園、幼稚園や小中学校でフッ化物洗口によるむし歯予防に取り組んでいます。

また、フッ化物洗口にあわせ、各小中学校では、児童生徒(保健委員)による歯磨き指導や歯の染め出し結果の数値化、地域の事業所などを巻き込んだ独自の取り組みを進めています。

その結果、市内各学校は長い間、岐阜県学校歯科保健優良校として各賞を受賞しています。これは、児童生徒をはじめ、学校歯科医や教職員の努力の結果と言えます。

今回は、この中から「県一位」を受賞した美山小学校と、「準県一位」を受賞した桜尾小学校の取り組みを紹介します。

図学校教育課 TEL22-6844



第59回(平成30年度)

岐阜県学校歯科保健優良校

○中規模校

県一位 美山小学校

奨励校 高富小学校

○小規模校

準県一位 桜尾小学校

優良校 伊自良北小学校

奨励校 大桑小学校

○歯科保健推進校

富岡小学校

中規模校
県一位
美山小学校

自分の命は自分で守る
自分の健康は自分でつくる

美山小学校では、安心・安全・健康な学校を目指し、保健委員会の活動を中心に、全校で歯と口腔の健康づくりに取り組んでいます。
また、学校の取り組みを地域へ発信し広げています。

つなげる！広げる！

「歯と口腔の健康づくり」

上級生と下級生が2人1組になり、上級生が歯磨きの技術を下級生に伝えています。

また、新しく1年生になる子に、翌年学校のリーダーとなる5年生児童が歯磨きを指導しています。

上級生が下級生に歯磨きの方法や技術を伝える活動を通して、リーダーを育て、歯と口腔の健康づくりの伝統を守っています。

美山小学校の過去の受賞歴(抜粋)

表彰名	受賞年度
県一位	平成29、30年度
準県一位	平成27、28年度
優良校	平成25、26年度
奨励校	平成24年度
努力校	平成22、23年度

学校で取り組んでいることを地域へ発信！

歯と口の健康ポスターや歯と口の健康標語を地域の公共施設、事業所、店舗など26施設に張っています。

また、「口まわりの筋肉を動かす」あるいは「あぐさ体操」を高年齢者との交流の中で広げています。

今後も学校が核となり地域の健康づくりの輪を広げていきます。



児童の気づきを大切にした
歯科指導

桜尾小学校では、児童が自らの健康を考えていくことができるよう、歯科指導に重点を置いた健康教育を行っています。

歯の染め出し結果を数値化することで磨けていない部分をより意識したり、改善された結果を数値で実感したりできました。歯科指導の中で、知識を教え込むのではなく、児童が自ら気づき、「そうか」と納得することが、継続的な実践力につながると考えています。

小規模校
県準一位
桜尾小学校

児童の主體的な取り組み

毎年、保健委員が大桜保育園の園児に歯磨き指導を行っています。

今年も、児童がアイデアを出し合い、紙芝居や説明用のイラストを新たに作成しました。学校で学んだことを園児に優しく伝える児童の姿が誇らしかったです。大人が子どもに伝え、さらに、子どもがより小さな子どもに伝えることも、本校が大切にしているヘルスプロモーションの一例です。

学校で実践している歯科指導は、学校歯科医の指導と保護者の協力のもと、継続、発展させてきたものです。

これらのことに感謝しながら、今後も、健康教育をさらに充実させていきます。

桜尾小学校の過去の受賞歴(抜粋)

表彰名	受賞年度
県一位	平成25年度
準県一位	平成23、24、26～30年度
優良校	平成22年度
奨励校	平成21年度